

# 令和4年度 補正予算の概要

(令和5年3月議決分)

3月3日追加提出分

**令和4年度一般会計3月追加補正予算の概要**

**議案第30号**

**令和4年度取手市一般会計補正予算（第15号）**

市が今年度工事を発注している橋梁長寿命化事業及び山王地区通学路整備事業において、工事請負事業者の業務遅滞により、工期内の工事完了が見込めないこと、さらに、今後、工事箇所に隣接する農地やその周辺に損害を与える可能性があることなどから、工事請負契約の解除をいたしました。

これに伴い急きよ必要となる歳出予算の措置を行うとともに、既に支払を済ませていた前払金の過払分の返還金、及び、建設工事請負契約条項に基づく違約金を歳入として計上します。

**1. 補正予算の規模**

補正予算の総額は、3,211万3千円の増額で、  
補正後の予算総額は、471億4,823万8千円となります。

●R4 一般会計予算3月追加補正額				(単位：千円)
区分	補正額の財源内訳			
補正額	国県支出金	地方債	その他	一般財源
32,113	0	0	0	32,113

**2. 歳入補正の内容**

**1) 諸収入 4,199万9千円**

今回の契約解除に伴い歳入が見込まれる、前払返還金及び違約金を計上します。  
なお、これらの債権については、いったん当該請負事業者に請求し、納入がされなければ、保証契約に基づき保証会社から弁済を受けることとなります。

- ・前払返還金…前払金額から、現地の出来高(請負事業者が契約解除前に履行した工事部分に相応する代金)を差し引いた残額
- ・違約金…建設工事請負契約条項に基づき、請負事業者の債務不履行等による契約解除の際に発生する、請負額の10%に相当する金額

【事業別の内訳】

(単位：千円)

項目	前払返還金	違約金	合計
橋梁 長寿命化事業	20,000(※)	8,715	28,715
山王地区 通学路整備事業	9,368	3,916	13,284
合計	29,368	12,631	41,999

※橋梁長寿命化事業の前払返還金は、補正予算編成時点では現地の出来高が確定していないため、概算となります。

**2) 財政調整基金繰入金 ▲988万6千円**

今回の補正の財源調整により、財政調整基金繰入金を減額します。

基金の3月追加補正後の現在高

(単位：千円)

基金	補正前残高	繰入額	補正後残高
財政調整基金	2,302,691	▲9,886	2,312,577

**3. 歳出補正の内容**

**1) 橋梁長寿命化事業(中内第8号橋補修工事) 1,260万円**

本事業においては、作業ヤードとして借地し埋め立てられた農地の復旧工事費や土地の賃借料、賃借する農地で水稻の耕作ができなくなることにに対する補償金が必要となりました。これに伴い必要な経費を計上します。

- ・復旧工事 1,210万円
- ・橋梁補修工事に伴う賃借料 20万円
- ・橋梁補修工事に伴う補償金 30万円

**2) 山王(市道4262号線他)通学路整備事業 1,951万3千円**

本事業においては、通水日までの用水路の機能回復及び周辺的安全確保のため、仮用水路の設置、舗装等の暫定工事や用地の賃借等が必要となりました。これらの経費は、通水日までの期間等を勘案し、早急な予算執行が必要であったことから、同事業内の現行予算により対応いたしました。しかしながら、同事業内の現行予算は国の防災・安全交付金の対象事業費として令和5年度に繰り越して執行する予定の事業費であることから、当該暫定工事等の執行に伴い、年度末の繰越予定額に不足が生じることのないよう、道路改良工事費を増額します。

- ・道路改良工事 1,951万3千円

#### 4. 本件契約解除に伴う財政上の負担について

今回の補正予算においては、歳入で4,199万9千円の増額、歳出で3,211万3千円の増額となりますが、歳入のうち前払返還金の2,936万8千円は一度支出した前払金の一部が返還されるものであり、新たに発生する債権ではありません。

契約解除により新たに発生することとなる違約金1,263万1千円と、新たに発生することとなる歳出工事費の3,211万3千円の差額である1,948万2千円が、本件契約解除に伴って市に発生する財政負担となります。

【本件契約に伴い発生する収入・支出の内訳】

(単位：千円)

項目	前払金の精算に係るもの			違約金	新たに発生する歳出事業費
	前払額 (A)	出来高 算定額 (B)	前払 返還金 (A)-(B)		
橋梁 長寿命化事業	34,860	14,860	20,000	8,715	12,600
山王地区 通学路整備事業	15,660	6,292	9,368	3,916	19,513
合計	50,520	21,152	29,368	12,631	32,113

歳入補正計上額

歳出補正計上額

差引 19,482 が  
新たに発生した  
実質的な財政負担